



NETSU  
LINK TO THE FUTURE

2016.4 No. 327

# Handsome

Handsome CONTENTS

April 2016

## 巻頭記事 3月例会開催

**3月例会を終えて**  
中央会発掘委員会 委員長 内田 和也

委員会活動報告 総務委員会  
住 真介

**OB訪問**  
三嶋クレーン(有)  
三嶋 雄司OB(第31期ご卒業)

## 特集 次年度副会長・専務理事・参与決定

連載

卒会者からの教え 荒川 秀光  
突撃!今晚の乾杯メニュー 榎田 和志 委員長  
仕事への熱を語る 水野 孝一  
会員当てクイズ この人はだれだ!?

TSC地域貢献プロジェクト  
大山お地蔵さまフェスティバル開催間近!!

仲 間 40期同期会紹介

発行人/鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 松田 幸紀

編集責任者/担当 副会長 廣谷 栄一 制作・編集 41期広報委員会/委員長 榎田 和志 印刷所/東京印刷(株)

## 3月例会開催

~会員同士による  
ビジネスマッチング~

平成28年3月15日(火)、米子全日空ホテルにて3月例会が開催された。



冒頭に松田会長より「今年初めての手作り例会で選ばれた6名の仕事を会員全員で理解し絆を深めビジネスに繋げて欲しい」と挨拶があった。

続いて新入会員バッチ授与があり、仲佐会員が「中央会で勉強をしていきたい」と挨拶された。その後トライアスロン皆生大会の任命式が行われ、実行委員長と3名の部長が発表された。また臨時総会も開かれ、次年度会長の竹ノ内監事より次年度の副会長6名と専務理事・参与候補者の上程があり、満場一致で承認された。その後の委員長タイムでは、地域活性委員会の足立駿委員長が睡眠について熱く語られた。

本例会はテーマを「掘削して広げよう! 現役会員のわっ」と題し、事前アンケートで選ばれた(株)エコプレゼンスの石田会員・

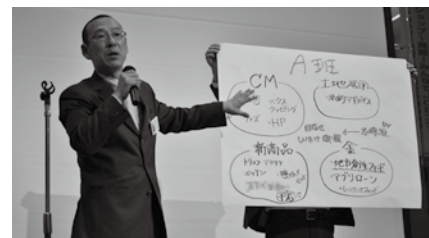
(有)高田の高田会員・(株)サンイントウエイの中村会員・カルテック・ジャパン(株)の長谷川(恵)会員・(株)伯耆のきのこの三嶋(真)会員・ステッカー工房の水野会員の6名を中心に開催。

第一部では6名の企業PRがあり、第二部では「みんなでジョブコロボ」として6班に別れ、ワークショップ形式で議論を行った。上記の6名を各班の班長とし、各会員をその班長とビジネスマッチングが出来そうなメンバーで振り分けた。



第一部で行った企業PRを基に班長への質問とアドバイスを募り、班長が気になるものをピックアップして内容を深め「どうすればその企業の発展に繋がるか?」「ビジネスマッチングができないか?」を議論した。発表の時間では、まず三嶋会員より「新商品の開発、土地活用の提案や地方創生ファンドを利用してはどうか?」と発表があった。高田会員からは

「書類のデジタル化をして業務の効率化を図る事、空き家を社員寮として貸し出してみようか?」とあり、長谷川会員からは「野菜等の商品加工をして、旅館や飲食店などに納品する事や電解水を寝具などの衛生管理に使える」といった意見が出た。また石田会員からは「ペット信託やペットトリミングのネット配信、猫カフェをしてみようか?」、水野会員は「ホテルの一室をアニメ部屋に出来ないか、技術の無い一般の人でも簡単に車に貼れるシールを作ってみようか?」等の案が出た。中村会員からは「空き家をリフォームし外国人向け宿泊施設を作り、日本文化のカラオケも一緒に楽しんでもらおう」という面白いアイデアが出された。



最後に三輪副会長より話があり「この例会をきっかけにこれからも会員同士でコロボが出来れば嬉しく思います」との言葉でまとめられ、本例会は閉会となった。

(記事:新井)

## 3月例会を終えて

中央会発掘委員会 委員長 内田 和也



この度の例会も手作り例会を行いました。まず例会内容を決める時点から当委員会メンバーより沢山良い意見や案が次々と飛び出し、例会内容決定に迷うほどでした。活発な意見交換ができてとてもうれしかったです。

まず手帳ではわからない会員それぞれの仕事内容に一步踏み込み発掘していくため、アンケートをお願いしましたが締切期日が短いにも関わらずご協力いただきありがとうございました。

例会内容として一部では現役会員による企業PR、二部ではワークショップを行いました。企業PRでは短い時間にもかかわらず工夫され分かりやすく発表していただきました。ワークショップの進め方については事前に臨時委員会を何度も開催し発表者の方にも参加していただきました。そのおかげでスムーズな進行ができてとても感謝をしています。またお配りした冊子は現役会員同士のことをもっと知り仕事の上でも意外な発掘ができるものに仕上がりました。皆さんの今後求めていくサービス・商品・人材の発掘にお役立て頂ければ幸いです。

委員会メンバーの皆様、臨時委員会では遠いところまで来てくれてありがとう。

# 次年度 副会長・専務理事・参与決定

3月例会時に開催された臨時総会において、竹ノ内次年度会長より推薦を受けた次年度の副会長6名・専務理事・参与が承認されました。次年度の重責を担うメンバーを紹介します。

## 【副会長】



濱田 修 会員  
(17年3月入会)



上田康文 会員  
(19年12月入会)



廣谷栄一 会員  
(20年5月入会)



秋里武信 会員  
(22年1月入会)

## 【副会長】



奥森秀夫 会員  
(24年5月入会)



浜田貴稔 会員  
(26年1月入会)



福山輝展 会員  
(22年7月入会)



後藤太良 会員  
(13年2月入会)

## 【専務理事】

## 【参与】

## 【委員会活動報告】

### 様々な方面へ「繋がり」を 総務委員会



第41期総務委員会は、テーマを「糸」として、当会会員同士、OB会員、他の青年経済団体との繋がりを強くすることを目標に活動してきました。

担当事業として、7月には、総会・卒会式懇親会の準備、運営を行い、OB会員と現役会員との交流をより一層行える場を作れるよう配慮しました。

そして、8月、中海圏域青年経済団体の繋がりとして、当会初めてとなる松江水郷祭テントブースに、当委員会と地域活性化委員会とで出店をしました。この7月と8月の事業、活動に一丸となって取り組んだことにより、第41期スタートの時点で、今期当委員会の会員同士の繋がりを深めることができました。

11月には、松江YEG・安来YEG・当会での交流事業を担当し、中海圏域の各団体同士の親睦を深めることができました。

1月は、新年賀詞交換会を担当し、新入会員による書道パフォーマンス、壮大な太鼓演奏である炎太鼓により、ご出席のご来賓・OB会員の方々にも喜んでいただくことができました。

以上、「糸」、繋がりをテーマに当委員会は活動してきました。

5月13日(金)には、当会会員が、OB会員の方々との交流をし、当会の過去を学び次世代へと繋げるため、皆生温泉「松濤園」にて、当委員会担当のOB交流会が行われます。多くの現役会員、OB会員の皆様にご参加いただきたいと思います。

(記事:副委員長 住 真介)

## 卒会者からの教え

## 荒川秀光会員

(平成12年5月入会)

### 「中央会とは場の提供である」



中央会とは何か、16年間のいろいろな思い出があるところを一言で表すのは難しいなあと考えていたところ、思い浮かんだのが「場の提供」という言葉でした。

中央会に入会させて頂き、結果として、自分が成長できていたことは、中央会から様々な「場」を提供してもらったおかげであります。思い出せば、委員会活動や、100歳の方との面談、カラオケの

バックダンサー、各地研修など、普段の日常業務ではとても想像できない場面がいろいろありました。

入会当初の頃から最近あたりまで、諸先輩から何かを指摘され、学ぶことが多かった反面、卒会間近のこの頃になると、中央会で得たものの見返りを期待され、同時に「笑い」も要求されるという、非常に有難いプレッシャーを頂いていると感じております。このような、「まず、やってみて、何か言われて、自分で考える」という「場」は、仲間の顔が見える中央会という共同空間に身を置いてみて、はじめて感じるができるものでありました。中央会に居座り続けると、役目が回ってきて、意外なところで大変な思いをすることもありますが、その分だけ自分が成長できる回数も多くなってきます。

残りもあとわずか、時間は逆行しません。最後までよろしくお願ひします(お手柔らかに。無事に卒会できたらいいなと思います。本当に)。

## OB訪問

三嶋クレーン有限会社 三嶋 雄司OB (第31期ご卒会)



今回は、松浦光善OBのご紹介で、第31期ご卒会の三嶋雄司OBの会社に訪問しました。三嶋OBが代表を務める三嶋クレーン有限会社は米子市夜見町にあり、クレーン工事・重量物据付工事等を取り扱っておられます。

この度は当時の思い出や今のお仕事、現役会員へのメッセージをお聞きする事ができました。三嶋OBは、28才のときに会に入会されたそうです。当時は会員数が今よりも多く、卒会までの長い期間で色々な業種の人と出会い、さらに面白い人や変わった人・怖い人など色々な人と出会ったそうです。そういったメンバーと一緒に中央会活動をして、お酒

を飲めて、とても有意義で面白かったそうです。

また、今の仕事については色々な事もするようになったが、「地道にコツコツと」をモットーに仕事をしているとの事でした。現役会員へは「例会や委員会活動、懇親会を含めて積極的に参加して行って欲しい。失敗したり思うようにいかない事もあるが、為になることや役立つことをいかして良いとこ取りができれば、入会した意義があると思う。」とのアドバイスを頂きました。

今後共々後輩達にご指導いただければと思います。お忙しい中、取材にご協力いただきまして、誠に有難うございました。(記事:足立)



## 水野 孝一会員 仕事への熱を語る

(ステッカー工房)



私にとって仕事で一番大切にしている言葉があります。それは、「初心忘れるべからず」です。はじめたときの新鮮で謙虚な気持ちという言葉を常に心において仕事をしております。慣れとは人の心に隙をつくってしまいま

す。その隙が大きな失敗を招くのを私は知っています。

さて、仕事への熱ということですが、私は看板業の中の車両ラッピングを武器に仕事をしております。車両ラッピングをするにあたり一番気をつけているのは、見た目の美しさです。車両には様々な凹凸があり、その凹凸を綺麗に仕上げる高度な技術を要します。この技術を扱える職人は境港市・米子市で少数しかおりません。しかしながらまだまだ自分の技術は未熟なものです。さらに経験を積み向上心をもって仕事に励む必要があります。そして、この技術を次の世代へ引き継ぐ義務があります。この山陰に多くのラッピング車が街を走り、たくさんの動く看板を増やしていきたいと思っています。毎日が勉強です。仕事に対して自分に厳しくありたいと思います。

## 突撃! 多晩の乾杯メニュー

【第6回】権田 和志委員長

こんばんは、新婚の権田です。今晚の乾杯メニューは和風ひじき豆腐ハンバーグ・小松菜のお浸し・豚汁・ポテトサラダです。

仕事を終え夜遅く帰宅しても、いつもご飯と一緒に食べてくれる妻。現在、妻が妊娠中の為、栄養満点ヘルシーメニューが多いので痩せるかなと思いきや、2カ月前と比べて5kg太ってしまいました。なぜ?と考えると、独身の頃の乾杯メニューは、夜遅く軽いつまみ程度で晩酌をしていましたが、結婚後食生活が一変、「一汁三菜」生活がはじまったからです。俗に言う「幸せ太り」ですね。妻が言うには「栄養バランスを考えると作りすぎてしまう」みたいです。私の身体のことを気遣い、美味しいごはんを作ってくれる妻に日々感謝しています。

ちょっと気が早いですが、4月に生まれてくる我が子と3人で食卓を囲む日が今から待ち遠しいです!



## 仲間 40期同期会

今回は「40期同期会(別名:チューチュー会)」をご紹介します。40期後藤会長のもと「待委員会」という新入会員の育成を目的とした委員会が存在したのは記憶に新しいのではないのでしょうか?この会は待委員会の中でも、新年例会の新入会員アトラクションを行ったメンバーを中心に集まっています。そのアトラクションとしてEXILEのダンス「Choo Choo TRAIN」を踊った事からチューチュー会と呼んでいます。現在は不定期に集まり、当時の事を話し、これからの事を語る場となっています。

つい先日には、待委員会の委員長をされた拝藤会員、待委員会を最後の委員会として活動された河津OB・盛政OB、また新入会員アトラクションのダンス講師をしていた岡島さんをお招きし、食事会を開催しました(副委員長をされた高井会員の「旬門」にて)。当時の楽しかった事、辛(つら)かった事を振り返り大いに盛り上がりました。最後には待委員会が復活したような雰囲気包まれ、夜の街に向かっていきました。

「同期入会」という括りだけでメンバーが語り合い、刺激し合えるというのは素晴らしい事だと感じます。こういった「縁」を作ってくださった先輩方への感謝を忘れず、この会が長く続いていけたらと思っています。

(記事:山内)



Q&A 会員当てクイズ  
 **この人はだれだ!?**



(本人よりひとこと)  
 12歳頃の写真です。毎年、船上山の方にある親戚の家に遊びに行くのが楽しみで、行くと山や川で一日中、虫や魚を追いかけておりました。写真はウグイ獲りしている時だと思えます。ホタルも出る綺麗な川なんですよ。

答えはホームページをCheck!!

**権ちゃんの地域の魅力発信!!**



さわら  
**淀江がいな鱈**

こんにちは。広報委員会の権田です。大山の恩恵を受けている地域の魅力ある食材を発見しました。西日本最大のブナ林に降った雪や雨は、大山ならではの大地の天然フィルターを通り、美味しい天然水となり美保湾に流れ、海産物を美味しくします。



今回ご紹介するのは「鱈(さわら)」です。字の通り春が旬のイメージですが、実は11月初旬から1月初旬の寒い時期水揚げされる「寒鱈」が脂のりもよく、とても美味しいのです。この「寒鱈」をPRする為の試食会が昨年末、J F 鳥取県漁協 協同組合淀江支所の皆さんに

より、白鳳の里どんぐり館にて開催されました。皆生温泉旅館、米子市内飲食店関係者約30名が参加し、ブランド化を目指している「淀江がいな鱈」についての説明や獲った後のメ方等の話を聞かせて頂きました。通常は野メ(血抜きをしていないもの)が一般的なのですが、「淀江がいな鱈」は船の上で活メし、海水で血抜きをする事により、鮮度を落とすことなく、港へ運べるそうです。実際に私も味を食べ比べてみましたが、活メの方が、美味しい脂が口の中へ広がり、鱈特有のクセもなく、とても美味しかったです。地域の魅力ある新しい食材を皆さんもぜひ一度ご賞味下さい。

(記事: 広報委員会 委員長 権田和志)

〈新入会員〉

(広報委員会)  
  
 なか せ ひろ し  
**仲佐 大志** B型  
 ベンリー米子皆生通り店 店長  
 各種代行・ハウスクリーニング・大判ポスター出力  
 〒699-0108 松江市東出雲町出雲郷747-6  
 TEL 0852-52-3959 FAX 0852-52-6780  
 (KT) 090-5700-5020  
 (推薦者) 権田(和) (EM) greed37@gmail.com  
 廣谷(栄)  
 S 58.03生

〈コメント〉この度入会させて頂きました、仲佐大志と申します。私は活動・例会を通し皆様と共に成長していきたいと思えます。慣れない中ご迷惑をおかけすることもあるかとは思いますが、宜しくお願いいたします。

**編集後記**

先日、次男の卒園式に行ってきました。こういった行事に参加すると、改めて家族の事を考える良い機会になりますね。17日にはいよいよ「お地蔵さまフェスティバル」が開催されます。いつも協力してくれている家族に、少しでも恩返しできる場となればと思います!

(広報委員会 副委員長 山内正樹)

**開催間近!!**  
 とき: 平成28年4月17日(日)  
 場所: 大山寺参道周辺  
**大山お地蔵さまフェスティバル**



中央会の新しい継続事業「第1回大山お地蔵さまフェスティバル」の開催が4月17日(日)に迫ってきました。地域活性委員会が中心となり事前の準備も着々と進んでいます。「お地蔵さまって何者なの!?!」「実は大山寺って行ったことないなあ」そう思われる方は、ぜひこの機会に大山寺に足を運んでみてください!きっと新たな発見があるはずですよ

当日は地元の園児によるお地蔵さま絵画コンクール・子供向け縁日・お地蔵さま紙芝居・豚汁などの軽食配布と多数のイベントを用意してお待ちしています。ぜひ、お子連れでご参加ください!

10:00	清掃ボランティア受付開始
10:50	お地蔵さま清掃開始 (10:40より本部会場で清掃説明)
12:00	豚汁・おにぎり配布
13:00	お地蔵さま紙芝居など (演者: 大山寺霊流院住職 大龍氏)
14:00	お地蔵さま絵画コンクール 表彰式
常時開催	お地蔵さま絵画コンクール作品展示 展示場所: 大山寺参道周辺
	お地蔵さま縁日 開催場所: しろがね駐車場
14:30	終了

**お誕生おめでとう**



ゆうせい  
**松井 雄成ちゃん**

(松井 淳一会員の第2子)  
 2016年2月9日生まれ

今年2月9日に第二子・長男が誕生しました。男らしく事を成すという意味と、外国の方でも発音し易い音ということで、雄成(ゆうせい)と名付けました。どうぞ宜しくお願い致します。

**4月役員会報告**

4月役員会が平成28年4月1日(金)米子市公会堂 集会室1にて開催されました。主な議題は以下の通りです。  
 ・3月例会報告の件  
 ・4月お地蔵さまフェスティバル開催の件  
 ・5月例会開催の件 ・その他  
 なお、詳細については各委員長までご参照ください。

**4月例会 大山お地蔵さまフェスティバル案内**

とき: 平成28年4月17日(日) 10:00~15:00  
 ところ: 大山寺参道周辺  
 内容: お地蔵さま清掃・絵画コンクール・縁日  
 担当: 第41期 地域活性委員会